



## 困難を抱えている女性への支援の充実を

北海道は、困難女性支援法に基づき、2024年に「困難女性支援計画」を策定しました。コロナ禍を経て、DVや性被害、雇い止めなど複雑・多様な課題を抱えている女性を支援するため、支援調整会議の設置など取り組みをすすめている中、議会質問を通し以下の課題について提案しています。

### ■ 自立支援機能の充実

北海道女性相談支援センターでは、夫などのDV加害者から入所者の心身の安全を守るため、外部とのつながりがある程度絶って支援する一時保護と、外部に繋がりをつくりながら中長期的に支援する自立支援を行っています。しかし、フロアは分けているものの、同じ建物の中で、一時保護と自立支援という違う機能が求められる支援を行うことには無理があります。そこで、女性への中長期的にわたる自立支援を確実に行うため、母子支援施設を持つ札幌市と連携するなど支援方法について早急に検討する必要があります。

### ■ 民間支援団体への支援の強化

DV・性暴力・虐待などから命からがら逃げてきた女性の一時保護、自立支援、アフターケアなどの一連の支援を30年以上にわたって行ってきた民間支援団体のノウハウは大変貴重です。道が困難を抱えている女性への支援を確実にを行うには民間団体との協働を欠かすことはできません。女性相談支援センターをはじめ公的機関と民間団体が密接に連携し、アウトリーチ支援、居場所の確保、自立など切れ目のない支援を進めるため、民間支援団体の活動への支援を強化することが必要です。

## \* \* \* 地域で安心して暮らせるまちづくりを \* \* \*



▲ 2024年末に成立した国の総合経済対策を受け、冬期の電気・ガス代への支援や中小企業、一次産業、子育て世帯等への負担緩和等の支援策を早急に講じるよう、会派として知事に要望。(12/25、知事会議室)



▲ 高校再生を起点にした地域づくりや各議会で共通課題の主権者教育、多様な人材の議会参画について意見交換等を行いました。(11/12、東京)

### 文化芸能が息づくまち!

祝 第三十周年 新琴似文化振興会  
祝 第三十周年 新琴似文化振興会  
祝 第三十周年 新琴似文化振興会

▲ 札幌市地域文化財に認定された「新琴似歌舞伎」「篠路歌舞伎」の活動などについて意見交換しました。(10/5、かぶきフェスタ2024)

▲ 歌舞伎やコーラスなど芸能のあるまちづくりに関して意見交換しました。(11/9)

## もっと身近な道政に!



▲ 道議会の情報を市民の皆様へ直接お伝えるため駅やスーパー前で報告しています。(12/14)



▲ 道議会議場見学や、何でも話せる議会報告会を開催し、参加者と意見交換。(12/13、議場)

ご意見をお聞かせください

### ひとことアンケート

- あなたが最近気になっていることは何ですか。  
○印をつけてください。いくつでもOKです。
- ・ 防災、減災 ・ 子育て支援 ・ 介護保険 ・ 人権
- ・ 若者の就労 ・ 障がい者支援 ・ 憲法「改正」
- ・ マイナ保険証 ・ 北海道の財政 ・ 有機農業
- ・ 気候変動 ・ 再生可能エネルギー ・ 動物福祉
- ・ 物価高 ・ 学校給食の無償化 ・ 子どものいじめ

■ 気になる事やご意見をご記入ください。

## 北海道議会を傍聴しよう!

■ 2025年 第1回 定例道議会 2月19日(水)～3月18日(火)

予算特別委員会 3月11日(火)～3月14日(金)

● 石川さわ子が行きます

\* インターネットでも継ぎされています。

問い合わせ：北海道議会 石川さわ子事務所  
TEL 011-219-0112



■ よろしければ、ご記入ください。

あなたの年齢 (10・20・30・40・50・60・70・80～) 歳代

お名前 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

TEL/FAX \_\_\_\_\_